



2012年12月14日

報道関係者各位

エーザイ株式会社  
ロンドン大学

## エーザイ株式会社とロンドン大学が神経疾患の新規治療法の開発に向けた創薬研究で提携

エーザイ株式会社(本社:東京都、社長:内藤晴夫、以下 エーザイ)と英国のロンドン大学(University College London、以下 UCL)は、新薬の探索・開発に関する新たな共同研究について合意しましたので、お知らせします。本共同研究では、エーザイと UCL の研究者が参画する研究グループを設立して、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病などの神経疾患に対する新規創薬標的の同定と検証、その標的に対する新薬の探索、並びに臨床における治療概念の証明をめざします。

本提携は、英国の公的機関と製薬企業の共同研究として、英国における初めての事例となります。エーザイと UCL は、神経疾患に対する新規治療標的の探索並びに評価を推進、調整する目的で Therapeutic Innovation Group (TIG) を設立します。本グループは両者の経験豊かな研究者で構成される予定です。また、TIG を管轄する Joint Steering Committee (JSC) を設置し、委員長は、UCL の Alan Thompson 教授、並びにエーザイニューロサイエンス創薬ユニットプレジデントである Lynn Kramer 博士が、共同で務めます。

UCL は神経変性疾患の遺伝学的研究および発症原因に関する世界的にも有数の研究を行っています。また、トランスレーショナル研究における豊かな専門性を有し、本共同研究には、UCL の新しい研究所である Leonard Wolfson Experimental Neurology Centre の基礎研究者と臨床医が参画する予定です。一方、エーザイにおいて、本提携は創薬探索研究におけるオープンイノベーション構想の中で、重要な位置づけとなります。エーザイは創薬における探索および開発研究のリソースを提供し、アッセイ系の開発、化合物合成を担当します。加えて、臨床研究、レギュラトリーに関する豊富な経験とノウハウを提供します。なお、UCL は、エーザイより本共同研究の進捗に応じたマイルストーン支払いに加え、製品発売後はロイヤルティーを受け取るようになります。

エーザイニューロサイエンス創薬ユニットのプレジデントである Lynn Kramer 博士は、「アルツハイマー型認知症やパーキンソン病のような神経変性疾患は、その病態の進行を防ぐ効果的な治療法がなく、未だアンメット・メディカル・ニーズが高い疾患領域です。UCL は世界でも有数の神経変性に関する研究機関であり、我々はこの提携が成功し、創薬に繋がることを期待しています。UCL とエーザイの専門性を生かした共同研究を、新しい創薬標的の発見と新薬創出に繋げ、治療薬を待つ患者様に一日でも早くお届けします。」と述べています。

また、UCL の副学長(健康分野担当)である John Tooke 教授は、「このパートナーシップは、UCL にとって新しい製薬企業との提携方法であり、アルツハイマー型認知症のような神経変性疾患の治療を大きく前進させる可能性を持っていると言えます。我々はエーザイと長年緊密に協働しており、この共同研究が、患者様の切望する効果的な新規治療薬の創出に繋がると確信しています。」と述べています。

さらに、UCL の副学長(事業担当)である Stephen Caddick 教授は、「UCL は、大学での研究成果を社会に貢献する製品として具現化するという共通のビジョンのもと、パートナーと協働していくことを約束します。今回の戦略的な提携では、研究、臨床、事業のそれぞれの高い専門性が融合され、患者様のベネフィット向上に貢献する新たな治療薬の開発への展望が開かれることでしょう。」と述べています。

以上

[参考資料として、ロンドン大学 (UCL) の概要を添付しています]

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
エーザイ株式会社 PR 部 TEL:03-3817-5120	University College London Media Relations (UCL Enterprise) TEL: +44 (0) 207 679 9063

## 1. ロンドン大学(University College London: UCL)について

1826年、英国において UCL は、オックスフォード大学、ケンブリッジ大学に次いで設立されました。UCL は人種、階級、宗教や性別に関係なく、学生に門戸を開いた初めての大学であり、また、法律、建築、医学に関する教育プログラムを最初に導入しました。2008年に実施された研究評価事業(Research Assessment Exercise)において、UCL は世界最高峰と評された研究成果により、ロンドンにおいて首位、英国全体でも3位に位置づけられました。

また、科学、社会科学、芸術や人文学関連の論文引用の目録(the Thomson Scientific Citation Index)によれば、UCL の引用数は欧州で2位、世界で15位でした。UCL は、英国の公立大学の中で一人の教師あたりの生徒数が最も少なく、世界有数の大学として評価されています。UCL は現在150カ国から25,000人の学生が集い、9,000人を超える職員を擁します。また、UCL の年間収入は800百万ポンド超となっています。UCL の詳細情報は下記のホームページをご覧ください。

UCL のホームページ: <http://ucl.ac.uk/about-ucl>